平成26年度(25年度実績) 総合評価書 <施設名 多治見市市民活動交流支援センター >

1. 指定管理者名2. 指定期間	公益財団法人 多治見市文化振興事業団 平成22年 4月 1日 ~ 平成26年 3月31日	
3. 業務の範囲	(1) センターの利用に関すること。(2) センターの維持管理に関すること。(3) コピー代等の実費の取扱い。(4) 公共料金の取扱い。(5) センターの設置目的のために必要な事業に関するこ(6) その他必要な管理運営業務。	دد.

4. 採点表]						
評価項目		細目	配点 採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等	得点
	(1)利用状況(1 0 点) 兄	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5 平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	105%以上 5点		0点
1 運営·利用状況 (40点)		②利用人数	5 平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点	と判断される場合他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	105%以上 5点	交流支援センターが学習館内に移転後、利用者が増加している。 学習館利用者への市民活動団体PRや、現に市民活動に携わっていない市民 も対象にした講座を開催することで交流支援センターを知ってもらうようにしたこ とが利用者の増加につながった。	10点
	(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		仕様書以上:15~12点、仕様書に忠実:11~9点、仕様書の一部不実 15 施(軽微):8~7点、仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、それ以 下:2~0点	平均値比(134%)=利用人数(延べ7,772人)÷5,795人(上記(2)適用) ・市民活動団体の交流促進(ぽるとカフェ:年9回109人参加、交流会:年1回25人参加) ・市民活動に関する相談(年187回) ・NPO専門相談(年9回) ・市民活動に関する講座等の開催(ホームページ、チラシ作成、NPO基礎、高校生レストラン仕掛け人岸川政之氏によるまちづくり講演会) ・ホームページの更新(週1回見直し) ・センター情報紙の発行(年間4回) ・登録団体の情報の更新(年1回)・随時登録	仕様書に忠実 11点	仕様書どおりの事業が行われている。また、事業内容も市が期待したとおりの ものとなっている。 引き続き、市民活動の課題の把握に努め、課題解決のための講座の企画をし ていただきたい。	11点
	(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		内容・事業数等が期待以上:15~12点、内容・事業数等が例年通り: 11~9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る.8~7点、内容・事業数 等が例年よりおる:6~3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2 ~0点	・NPOバス見学ツアー(年1回17人参加) ・市民活動へのきっかけづくり(災害模擬体験講座:年2回45人参加)	例年通り 11点	適度な回数、実施されている。また、市民活動を始めるきっかけとなる講座等が 交流支援センター利用者増加につながっている。	11点
	(1)施設管理業務の実施状況 (10点)	①清掃	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	適正に実施されている。	適正(普通)2点	適正に実施されている。	10点
		②保守·点検		適正に実施されている。	適正(普通)2点	法定点検、日常点検ともに、適正に実施されている。	
		③保安·警備		適正に実施されている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		④小規模修繕		①壁掛型扇風機の設置、②コンセント増設、③窓ガラスへの遮熱フィルム貼り付け ※①②は8万円未満のため、仕様書の定めにより指定管理者が負担。③は市が負担。	適正(普通)2点	利用者からの苦情に応じ、扇風機を設置された。また、安全面に配慮し、コンセントを増設された。	
		⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)		適正に実施されている。(毎日確認)	適正(普通) 2点	日常業務の中で、随時、危険個所がないか確認されている。	
2 施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0 点) ②5項目の合計点とする。	適正に実施されている。	適正(普通)2点	ファイリングシステムを導入し、適正に管理されている。	12点
		②環境への配慮		適正に実施されている。(再生紙・裏紙利用、エコ商品の購入、節電)	適正(普通) 2点	節電やエコ商品の購入など、適正に実施されている。	
		③バリアフリー		適正に実施されている。(通路に物を置かない、高齢者等への声掛け)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		④備品管理		適正に実施されている。(市の備品と指定管理者の備品を分けて管理)	期待以上 3点	市備品についての不具合は、直ちに市へ報告がされた。また、不足する備品を指定管理者が購入したことについて評価できる。	
		⑤個人情報保護		個人情報はキャビネットに収納し、施錠されている。また、個人情報の公開の可否について、個別に確認し、対応。	期待以上 3点	適正に管理されている。また、個別に情報公開の可否について確認し、柔軟に対応していることは評価できる。	
		⑥事故等への対応	0 事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故なし。	事故なし・対応に不備なし 0点		0点
3 当該施設の経営 (5点)	· 以 況	①事業収支	5 当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満~100%:4点、100%未満:3点	収入5,457,910円÷支出5,307,354円=102%	105%未満~100% 4点	指定管理委託料の範囲内で適正に事業が行われている。	4
		①ニーズの把握・事業への反映	10 期待以上:10~8点、適正(普通):7~5点、不備あり:4~1点	随時、窓口で意見を受け付けるとともに、講座開催の際にアンケートを実施した。	適正(普通) 7点	利用者のご意見やアンケート結果により講座の内容を決定し、ホームページ講座・NPO基礎講座を開催された。	7点
より良い施設運 4 営のための取組		②苦情対応	5 期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3~1点 ※苦情なしは4点とする	打ち合わせスペースの暑さに対する苦情があり、扇風機を設置した。	苦情なし・適正(普通) 4点	壁掛型扇風機1台を設置。	4点
(30点)	(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1~3の評価 に反映されないその他の成果ポイント(15点)		提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 15 期待以上:15~12点、適正(普通):11~9点、普通未満~物足りない: 8~0点	・センター職員が市民活動団体の活動に参加し、情報を収集(年30回)	適正(普通) 11点	- 市民活動団体の情報収集のため、センター職員が各団体の活動に参加し、提供する情報の量を増やし、質を上げる努力がされている。	11点

その他	(1)報告書類の提出状況	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度によりΔ1~Δ3点) 一部遅れ・不備あり(軽微): Δ1、一部遅れ・不備あり(中程度): Δ2、一部遅れ・不備あり(それ以下): Δ3		星れ・不備あり(軽微) △1 ┃	修繕に関する書類の提出遅れが重なった。	-1点
5 その他 (減点方式)	(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1~ △3点) 0 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽 微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ 以下):△3	FMピピを利用してのセンター事業のPRを指示した。 指示等なし	なし・対応等が期待どおり 減点なし	講座参加者募集の時期に合わせ、FMピピでセンター事業をPRされた。	0点
	合計	【4段階評価】 極めて良好 100~85点 100 良好 84~65点 努力が必要 64~45点 取消し等を検討 44点以下		-	全体的な評価 ・概ね良好な管理がなされている。 ・市民活動団体の状況やニーズを把握するため、センター職員が積極的に団体 と交流している点は、特に評価できる。	合計79点 良好